

令和2年11月19日

各報道機関文教担当記者 殿

新たな「知」の創出と人材育成

～令和3年4月 融合学域 先導学類設置～

～令和2年度「知識集約型社会を支える人材育成事業」採択～

金沢大学は令和3年4月、**融合学域先導学類を新設**します。文系・理系などの従来の枠組みにこだわらない、人文・社会・自然などの幅広い分野の学びを実現し、**融合的な学知**と他者との共創を通じて、各界で未踏のイノベーションの創成をリードする「**社会変革を先導する人材**」の養成を目指します。

さらに、融合学域での教育を既存3学域へ展開するとともに、リベラルアーツ教育やSTEAM教育の強化を柱とする「**融合した専門知と鋭敏な飛躍知を持つ社会変革先導人材育成プログラム**」を構築する計画が、**このたび文部科学省令和2年度「知識集約型社会を支える人材育成事業」に採択**されました。今年度は、全国の国公私立大学から23件の申請があり、この中から本学を含む6件の事業が採択されました。また本学は採択された6大学を取りまとめ、本事業の取組・成果を全国へ発信・普及すべく、幹事校（1大学のみ）としても認定されました。本プログラムでは、事業の理念である幅広い教養と深い専門性を備えた社会変革先導人材の育成を主題とし、本学の教育改革を強力に推進します。

ついては、下記のとおり融合学域先導学類の概要および本プログラムの事業に関する**記者会見を行います**ので、当日の取材・報道をお願いいたします。

記

【「融合学域先導学類」および「融合した専門知と鋭敏な飛躍知を持つ社会変革先導人材育成プログラム」に関する記者会見】

日 時：令和2年11月20日（金） 15時30分～（1時間程度）

場 所：金沢大学本部棟5階特別会議室（金沢市角間町）

出席者：山崎 光悦 学長

大竹 茂樹 理事（総括・大学改革・附属病院担当）・副学長，融合研究域長

青木 健一 理事（教育・高大接続担当）・副学長

片岡 邦重 学長補佐（教育改革・学修支援担当）

※新型コロナウイルス感染症感染拡大を防ぐため、マスクの着用をお願いいたします。

※知識集約型社会を支える人材育成事業

Society5.0時代の到来に向け、全学横断的な教育改善の循環を生み出すシステムの学内における形成を実現しつつ、**今後の社会や学術の新たな変化や展開に対して柔軟に対応し得る能力を有する幅広い教養と深い専門性を両立した人材を育成**することを目的とする。

https://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/kaikaku/intelligence.htm

【担当】金沢大学総務部広報室 上沼

TEL：076-264-5024

E-mail：koho@adm.kanazawa-u.ac.jp